



ドリーム50 スーパーヘッド ボアアップキット (89cc)

取扱説明書

商品番号 : 01-05-0170 (カム無し)
: 01-05-0171 (カム付属)
適応車種 : Dream 50
フレーム番号: AC15-1000001~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

～特 徴～

- ・ボアアップと共にバルブおよびポートを大径化、挟み角を変更しハイポート化。インテークのストレートポートにより、キャブレターインシュレーターを直接装着出来ます。燃焼室はCNC機械加工、ポートはCNC機械加工+ハンドメイドで高品質に仕上がっております。
- ・バルブは傘径を大径化しつつ、ステム径をノーマルと同じ3.5mmと、軽量で低フリクション、追従性の高いものとなっております。
- ・バルブ、バルブスプリングは組み込み済み。商品番号: 01-05-0171 (カム付属) はタペットクリアランス調整済み。
- ・この製品の仕様は以下のとおりです。
 - 内径×行程 53.5mm×39.6mm (ノーマル)
 - 排気量 89cc
 - 圧縮比 12.1:1
 - シリンダーヘッド仕様
 - 挟み角 25° (インテーク、エキゾースト共)
 - ポート径 インテーク 29mm / エキゾースト 18mm
 - バルブ インテーク 傘径21mm、ステム径3.5mm / エキゾースト 傘径18mm、ステム径3.5mm

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- このキットを取り付け、原付免許、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となり、運転者ご本人が罰せられる対象となります。一般公道を走行される場合は、小型2輪以上の免許を取得し、必ず市町村の役所で原付2種の登録を行い、強制賠償保険の排気量アップの申請を行って下さい。
- この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- 当製品の取り付けには、エンジン脱着等の作業が必要になります。上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って下さい。
- 取り付け際には、具等を準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ボルト、ナット、ノックピン、パッキンの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- 燃料は必ず無鉛ハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。
- スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、スパークプラグはノーマルからサイズが変わり、CR8HSA (NGK) または U24FSR-U (DENSO) への交換が必要になります。
- このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。
- 必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- このキットは単独で使用出来ません。必ずエンジンに見合ったキャブレター、マフラーを装着して下さい。(別紙の「推奨エンジンパーツ」を参照して下さい。)



注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジンおよびマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類はよく点検し、摩耗や損傷がある場合は必ず新品部品と交換して下さい。



警告

下記内容を見逃した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

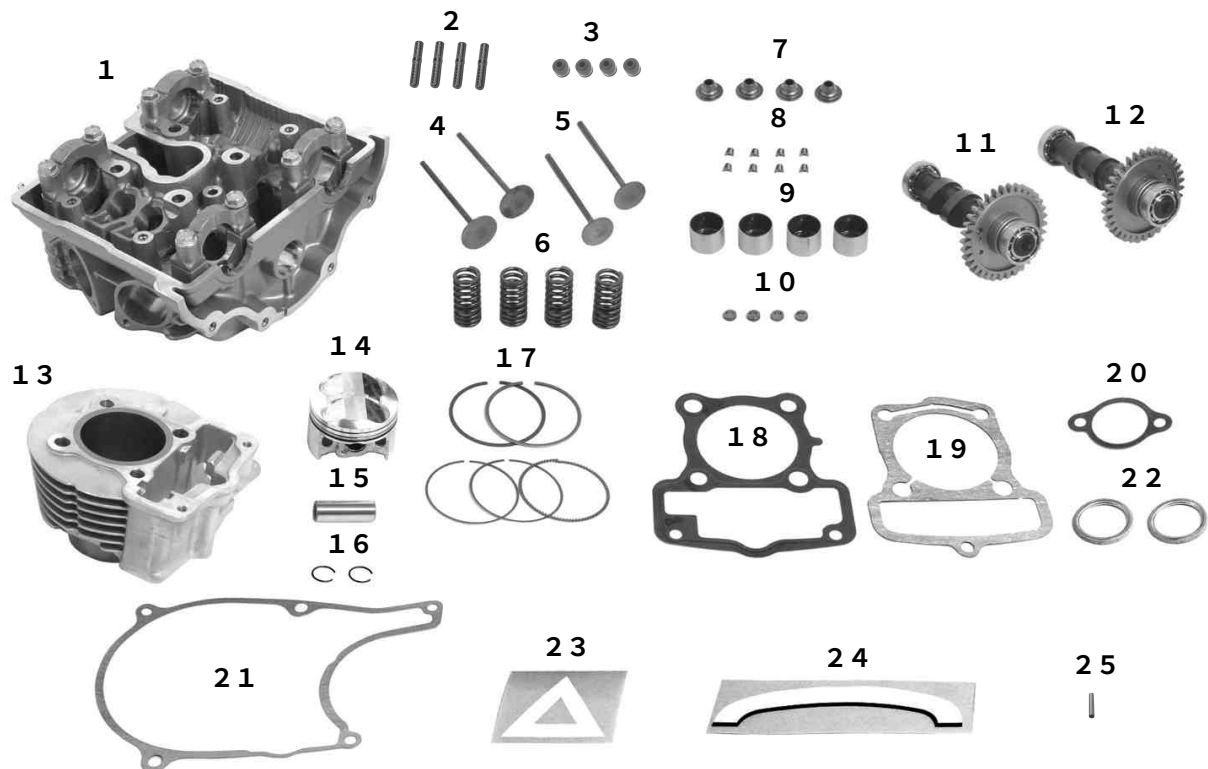
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承ください。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～商品内容～



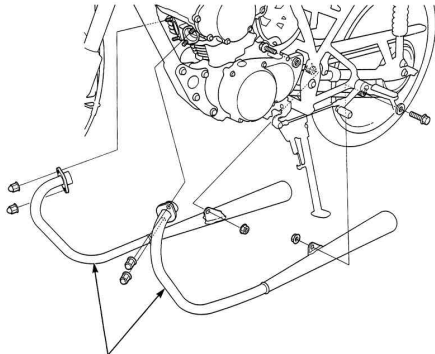
番号	名 称	数量	番号	名 称	数量
1	シリンダーヘッドサブASSY.	1	14	ピストン	1
2	スタッドボルト 6×32	4	15	ピストンピン	1
3	バルブステムシール	4	16	ピストンピンサークリップ	2
4	インテイクバルブ	2	17	ピストンリングセット	1
5	エキゾーストバルブ	2	18	シリンダーヘッドガスケット	1
6	バルブスプリング	4	19	シリンダーガスケット	1
7	バルブスプリングリテーナー	4	20	テンショナーリフターガスケット	1
8	バルブコッター	8	21	L.クランクケースカバーガスケット	1
9	バルブリフター	4	22	エキゾーストパイプガスケット	2
10	タペットシム	4	23	トライアングルマーカー	1
11	インテイクカムシャフトCOMP.	1	24	フロントフェンダーマーカー	1
12	エキゾーストカムシャフトCOMP.	1	25	ピン	1
13	シリンダーCOMP.	1			

※01-05-0170 (カム無し) には、9～12番及び25番は付属していません。

※2～10番は組み込み済です。

～取 り 付 け 要 領～

- ◇水平な場所でサイドスタンドで車両を確実に支えます。これからの作業は必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。エキゾーストパイプ／マフラーを取り外します。

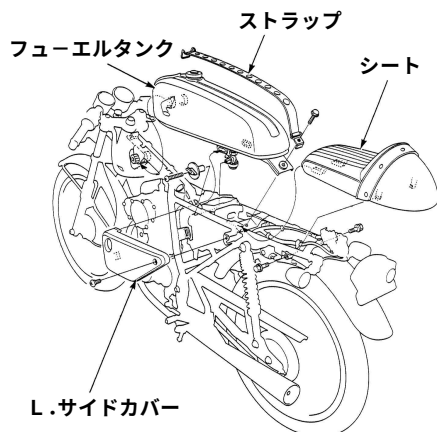


エキゾーストパイプ／マフラー

- ◇水平で安全な場所でレーシングスタンド等を用いて車両を確実に支えます。

●エンジンの取り外し

- ◇以下の部品を取り外します。
サイドカバーL、シート、フューエルコックレバー、フューエルタンク、キャブレター



- ◇以下の接続等を外します。
スパークプラグキャップ、クラッチケーブルの接続、ACジェネレータからの配線の接続（フレームのクランプからハーネスを外す）

- ◇以下の部品を取り外します。
L.クランクケースカバー、ドライブプロケット、チェンジペダルリンク

- ◇エンジン下部に適当な台等を置き、エンジンを支えます。フロントエンジンハンガープレートのボルト4本とナット4個を外し、フロントエンジンハンガープレートを取り外します。

- ◇リアエンジンハンガーのボルト2本とナット2個を外し、エンジンを車体から取り外します。

- ※フレーム等に傷をつけないように注意して下さい。

●シリンダーヘッド、シリンダー、ピストンの取外し

- ◇各ボルトを取り外し、シリンダーヘッドL.サイドカバーとパッキン、シリンダーヘッドカバーとパッキンを取り外します。

- ◇カムシャフトホルダーを取り外し、カムシャフトを取り外します。

- ※この時、カムシャフトを圧縮上死点（カムシャフトのスリッパ部がバルブリフターを押していない状態）にしてから取り外して下さい。

- ◇カムシャフトストッパーピンを取り外します。異常が無ければ再使用します。

- ◇カムチェーンテンショナーのリフタをロックさせ（リフタスクリューを外し、ストッパーを時計方向に一杯まで回すとリフタはロックします）、カムチェーンテンショナーを取り外します。

- ◇アイドルギアシャフトのソケットボルトを外し、アイドルギアシャフトを取り外します。カムチェーンからアイドルギアを取り外します。

- ◇マウントソケットボルト2本とフランジナット4個／シーリングワッシャ4個を取り外し、（フランジナットは対角に2～3回に分けてゆるめます）シリンダーヘッドを取り外します。

- ◇ノックピン2個、カムチェーンガイドを取り外します。異常が無ければ再使用します。

- ◇シリンダーのフランジソケットボルトを外し、シリンダーを取り外します。

- ◇ノックピン2個を取り外します。異常が無ければ再使用します。

- ◇ピストンピンサークリップを取り外し、ピストンピンを抜き取って、ピストンを取り外します。

- ※クランクケース内に落ちないようにクランクケース開口部をウエス等でふさいで下さい。

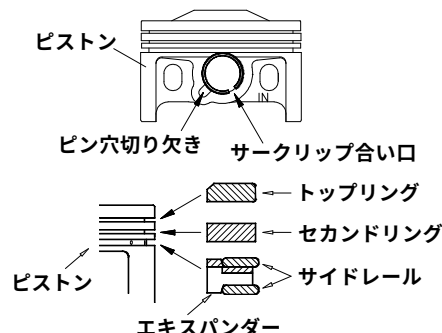
- ◇クランクケースのシリンダー合わせ面に付着したガスケット材をスクレーパー等できれいに剥して下さい。

●ピストンとシリンダーの取り付け

- ◇ピストンのピン穴の片方にピストンピンサークリップを取付けます。ピストンにピストンリングを取り付けます。トップリング、セカンドリングは文字が入っています。共に文字面を上面向けて取り付けて下さい。

- ※ピストンを傷つけたり、ピストンリングを破損しないように注意して下さい。

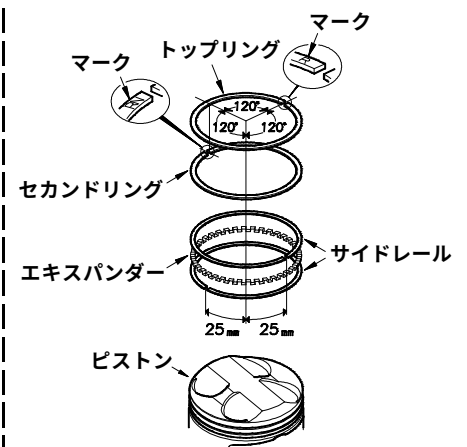
- ※ピストンピンサークリップの合い口はピストンピン穴の切り欠き部を避けて下さい。



- ◇付属のピストンピン、ピストンのピン穴、コネクティングロッドの小端部にエンジンオイルを塗布します。ピストン頭部の矢印をエキゾースト方向に向けてコネクティングロッドに取り付け、付属のピストンピンサークリップを取り付けます。

- ※ピストンピンサークリップの合い口はピストンピン穴の切り欠き部を避けて下さい。

- ◇ピストンリングにエンジンオイルを塗布し、各リングが滑らかに回転することを確認して下さい。ピストンリングの合い口はピストンピン方向とその直角方向を避け、120度間隔にして下さい（下図参照）。



- ◇クランクケースとシリンダーの合わせ面をシンナー等で脱脂し、ノックピンと付属のシリンダーガスケットを取り付けます。

- ◇シリンダー内面とピストン外周面にエンジンオイルを塗布して、ピストンリングを指で圧縮しながらシリンダーを取り付けます。

- ◇シリンダーにソケットボルトを仮止めします。シリンダー上面を脱脂し、カムチェーンガイド、ノックピン2個、付属のシリンダーヘッドガスケット取り付けます。カムチェーンガイドはシリンダーの溝に確実に取り付けて下さい。

●シリンダーヘッドの取り付け

- ◇シリンダーヘッドの合わせ面をシンナー等で脱脂し、シリンダーヘッドを取り付けます。スタッドボルトにシーリングワッシャ4個／フランジナット4個、シリンダーヘッドソケットボルト2本を仮止めします。

◇フランジナットを対角に2～3回に分けて締め付けます。シリンダーヘッドソケットボルトを締め付けます。シリンダーを仮止めていたソケットボルトを締め付けます。

規定トルク

シリンダーヘッドフランジナット

: 23 N・m (2.3 kgf・m)

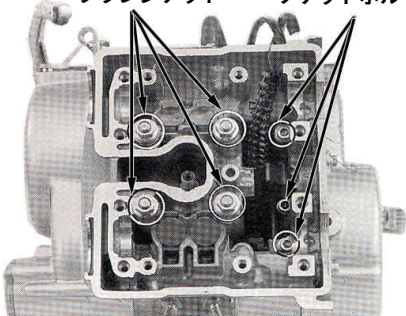
シリンダーヘッドソケットボルト

: 10 N・m (1.0 kgf・m)

シリンダーソケットボルト

: 10 N・m (1.0 kgf・m)

フランジナット ソケットボルト



◇アイドルギアの歯面とベアリングにエンジンオイルを塗布します。アイドルギアシャフトのOリングにエンジンオイルを塗布します。クランクのタイミングスプロケットにカムチェーンがはまっていることを確認し、アイドルギアのスプロケット部にカムチェーンを取り付け、アイドルギアシャフトを取り付けます。アイドルギアシャフトを回し、シャフト固定用ボルト穴の位置を合わせて、ソケットボルトを締め付けます。

規定トルク 10 N・m (1.0 kgf・m)

◇カムチェーンテンショナーのリフタがロックしていることを確認して下さい。カムチェーンテンショナーに付属のガスケットを取り付け、シリンダーにボルト2本で取り付けます。カムチェーンテンショナーのストッパーを反時計方向に回し、ロックを解除します。カムチェーンテンショナーのリフトスクリューを取り付けます。

規定トルク

テンショナー取り付けボルト

: 10 N・m (1.0 kgf・m)

リフトスクリュー

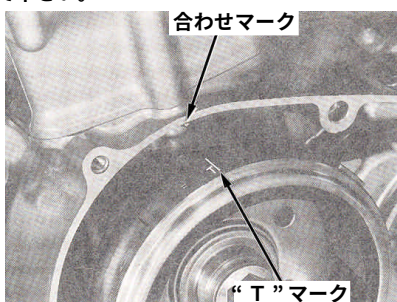
: 4 N・m (0.4 kgf・m)

●カムシャフトの取り付け

商品番号: 01-05-0171

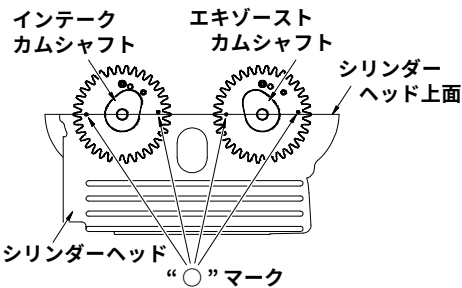
(カム有)の場合

◇フライホイールの“T”マークがL.クランクケースの合わせマークに合っているか確認して下さい。



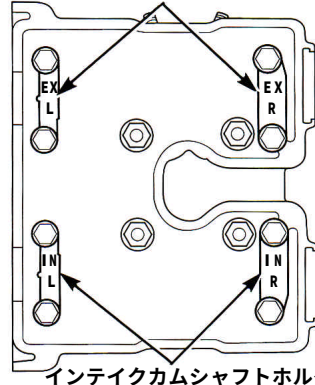
◇カムシャフトストッパーピンを取り付けます。

◇カムシャフトのスリッパ部に二硫化モリブデン溶液を、ベアリング部にエンジンオイルを塗布し、インテークカムシャフト、エキゾーストカムシャフトをそれぞれ、スリッパ部がバルブリフターを押していない状態でカムギアの“O”マークがシリンダーヘッド上面に平行になるように取り付けます。



◇カムシャフトホルダを取り付けます。カムシャフトホルダは識別マークに従い、正しい位置に取り付けて下さい。

エキゾーストカムシャフトホルダ



◇カムシャフトホルダのボルトのネジ部と座面にエンジンオイルを塗布し、ボルトを少しずつ締めこんでカムギアの“O”マークが傾いていないことを確認します。

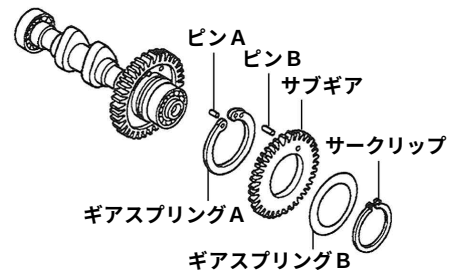
※カムシャフトホルダのボルトはカムギア側 (IN L側およびEX L側) から締め付けて下さい。
規定トルク 12 N・m (1.2 kgf・m)

◇クランクシャフトを反時計方向に回し、再度フライホイールの“T”マークをL.クランクケースの合わせマークに合せたときにカムギアの“O”マークがシリンダーヘッド上面に平行であることを確認して下さい。

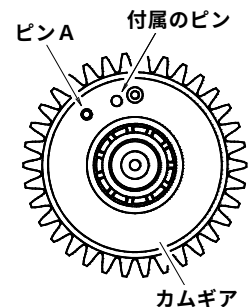
●サブギア (セラシギア) の取り付け

・付属のカムシャフトはノーマルのサブギア (セラシギア) の取り付けが可能です。
・取り付けに関しては下記作業を参考に行ってください。

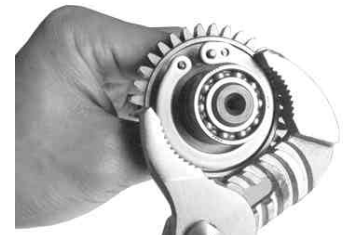
◇ノーマルカムシャフトのサークリップを取り外し、サブギアや小部品を取り外します。
※ピンがスプリングによって飛び、紛失する恐れがあるので注意して下さい。



◇付属のカムシャフトCOMP.のギアにノーマルのピンAと付属のピンを挿し込みます。

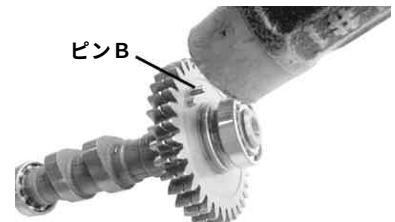


◇ギアスプリングAをウォーターポンププライヤー等で圧縮しながらピンにしっかりとめ込みます。



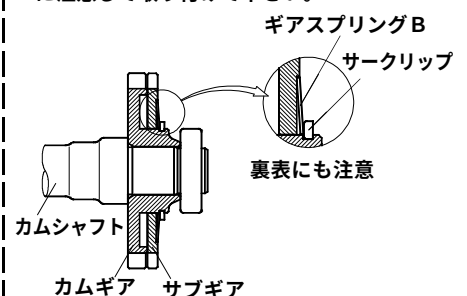
◇サブギアをはめ込み、ノーマルのピンBを挿し込みます。

※挿し込みにくいときはプラスチックハンマー等で軽くたたいて挿し込んで下さい



◇ギアスプリングB、サークリップを取り付け、付属のピンを抜きます。

※ギアスプリングB、サークリップの裏表方向に注意して取り付けて下さい。



●バルブクリアランスの調整

商品番号：01-05-0170

(カム無)の場合

※01-05-0170 (カム無)にはカムシャフト、バルブリフター、タペットシムが付属していません。バルブリフター、タペットシムはノーマルを再使用、または別途用意し、バルブクリアランスの調整を行って下さい。

※カムシャフトは必ず当社製のもの(商品番号：01-08-035)を使用下さい。

◇タペットシム、バルブリフターを取り付け、上記「●カムシャフトの取り付け」を参照してカムシャフトを取り付けます。

◇カムシャフトとバルブリフターの間にシクネスゲージを挿しこんでクリアランスを測定し、記録します。

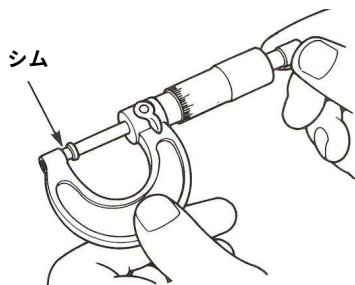
◇カムシャフト、バルブリフター、タペットシムを取り外します。

※バルブリフターはバルブだこやバルブラッパを使用して取り外して下さい。取り外したバルブリフターにタペットシムが付着した状態で外れ、脱落する場合があるので注意して下さい。

※タペットシムが外れにくい場合はピンセットや磁石を使用して取り外して下さい。

※バルブリフター、タペットシムは必ず元の位置に取り付けて下さい。取り付け位置別に分けて保管して下さい。

◇タペットシムに付着したオイルを取り除き、マイクロメーターで厚みを測定し、記録します。



◇新しいタペットシムの厚みを下式に測定値を当てはめて求めます。

$$A = (B - C) + D$$

A：新しいタペットシムの厚み

B：測定したクリアランス

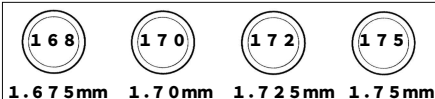
C：規定のクリアランス

(0.15 ± 0.03 mm)

D：測定したタペットシムの厚み

◇シムは1.20 mmから0.025 mm間隔で2.9 mmまで設定されています。

☆シムは、当社でも用意していますが、ホンダ純正シムが使用出来ますので、ホンダ純正シムを使用しても問題ありません。
ホンダ純正品番は、別紙を参考にして下さい。



ホンダ純正シム

◇算出した新しいタペットシムを取り付けます。

※新しいタペットシムは必ずマイクロメーターを使用して厚みを正確に測定し、確認してから使用して下さい。

◇バルブリフターのタペットシム部をエアブローし、清掃します。バルブリフターの摺動面に二硫化モリブデン溶液を塗布し、取り付けます。

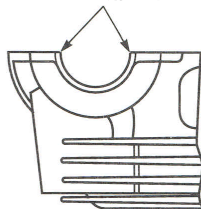
◇カムシャフトを取り付けます。カムシャフトを数回回してなじませ、再度クリアランスを測定します。

●ヘッドカバーの取り付け

◇シリンダーヘッドカバーに、パッキン/カムシャフトエンドキャップを取り付けます。

◇シリンダーヘッドのカバー合わせ面の半月部にシール剤を塗布し、シリンダーヘッドカバーをシリンダーヘッドに取り付けます。

シール剤塗布



◇マウントラバー4枚を“UP”マークが上に向くようにして取り付けます。

◇シリンダーヘッドカバーボルトを取り付け、シリンダーヘッドカバーにある“△”マーク側のボルトから締め付けます。

規定トルク 12 N・m (1.2 kgf・m)

◇シリンダーヘッドL.サイドカバーにパッキンを取り付け、シリンダーヘッドにスペシャルボルト/マウントラバー8本で取り付けます。

規定トルク 10 N・m (1.0 kgf・m)

●スパークプラグの取り付け

◇スパークプラグを用意し、取り付けます。

規定トルク 13 N・m (1.3 kgf・m)

※スパークプラグはノーマルからサイズが変わります。

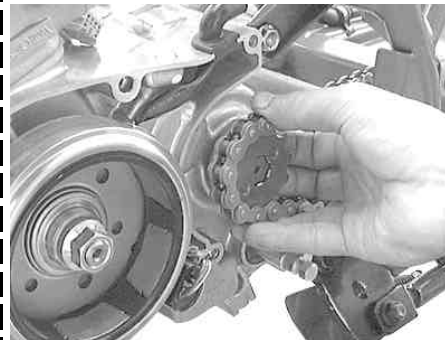
CR8HSA (NGK) またはU24FSR-U (DENSO) 相当品への交換が必要です。

●エンジンの取り付け

◇フレーム等に傷をつけないように注意してエンジンをフレームにセットし、リアエンジンハンガーのボルト2本を車体の左側からさし、ナット2個で仮止めします。

◇フロントエンジンハンガープレートのボルト5本を車体の左側からさし、ナット5個で仮止めします。

◇ドライブチェーンを取り付けたドライブスプロケットを、カウンターシャフトに差し込みます。差し込みにくい場合は、エンジンを軽く揺すりながら差し込んで下さい。



◇ドライブチェーンに適度なたるみを持たせたまま、仮止めしたリアエンジンハンガーのナット2個と、フロントエンジンハンガープレートのナット4個を取り付けます。

規定トルク 26 N・m (2.7 kgf・m)

◇ドライブスプロケットのフィキシングプレートを取り付け、2本のボルトを取り付けます。

規定トルク 12 N・m (1.2 kgf・m)

◇クランクケースのL.クランクケースカバー合わせ面をシンナー等で脱脂し、付属のL.クランクケースカバーガスケットとノックピン2個を取り付け、L.クランクケースカバーをボルト5本で取り付けます。

規定トルク 10 N・m (1.0 kgf・m)

◇チェンジペダルリンクを取り付けます。

規定トルク 10 N・m (1.0 kgf・m)

◇スパークプラグキャップ、クラッチケーブルをエンジンに取り付けます。ACジェネレータ、チェンジスイッチのワイヤーをフレームのクランプに確実に取り付け、カブラを接続します。

◇別途キャブレターを用意し、取り付けます。

※キャブレターキットの取扱説明書に従い取り付けして下さい。

◇ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、以下の部品を取り付けます。

フューエルタンク、シート、サイドカバーL、

フューエルコックレバー

◇付属のエキゾーストパイプガasketをシリンダーヘッドに取り付け、エキゾーストパイプを取り付けます。

●エンジン始動

- ◇各部を点検し、ネジやナット等の緩みがないかを確認します。
- ◇エンジンオイルが規定量入っているか確認して下さい。
- ◇風通しが良く、安全な場所で十分注意してエンジンを始動して下さい。エンジン内部にエンジンオイルがいきわたるまで約5分間、アイドリングで置いておきます。
- ◇エンジンからの異音や、各ガスケット部からのオイルもれがないか点検して下さい。

●お願い

- ◇排気量をアップしたにもかかわらず、原付登録のまま一般公道を走行されると違反となります。一般公道を走行される場合は、必ず市町村の役所で原付2種の登録を行って下さい。
- ◇原付2種の登録を済ませ、付属の原付2種マークをお貼り下さい。

●走行前の注意

- ①使用燃料について
燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ②スプロケットの変更
このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

●推奨エンジンパーツ

このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

推奨パーツ		当社品番、備考
点火系	Hyper C.D.I	07-02-17
クラッチ	ノーマルクラッチ	ホンダオリジナル
	乾式クラッチキット (ノーマルミッション/6速ミッション)	02-02-012/014
キャブレター	キャブレターキット ミクニVM26	03-05-0235
エキゾーストマフラー	メガホンマフラー (ブラック塗装/クロームメッキ)	04-02-056/055

●その他

オイルクーラー

- ◇このキットを取り付けると出力アップに伴ってエンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、オイルクーラーキットの装着をお勧めします。
- ◇当社では優れた冷却性能をもつ“スーパークール”を使用したオイルクーラーキットをお勧めします。油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止します。また、ドリーム50専用の取り付けステーや取り出し口がセットになっております。

スーパークール		取り出し口色	商品番号
3段コア	シルバー	ブルー	09-07-2031
		レッド	-2041
		シルバー	-2051
4段コア	シルバー	ブルー	09-07-203
		レッド	-204
		シルバー	-205

ホンダ純正シム一覧表

部品番号	部 品 名	部品番号	部 品 名	部品番号	部 品 名
14901 -KT7-000	タペットシム (1.200)	14946 -KT7-000	タペットシム (2.325)	14926 -KT7-013	タペットシム (1.825)
14902 -KT7-000	タペットシム (1.225)	14947 -KT7-000	タペットシム (2.350)	14927 -KT7-013	タペットシム (1.850)
14903 -KT7-000	タペットシム (1.250)	14948 -KT7-000	タペットシム (2.375)	14928 -KT7-013	タペットシム (1.875)
14904 -KT7-000	タペットシム (1.275)	14949 -KT7-000	タペットシム (2.400)	14929 -KT7-013	タペットシム (1.900)
14905 -KT7-000	タペットシム (1.300)	14950 -KT7-000	タペットシム (2.425)	14930 -KT7-013	タペットシム (1.925)
14906 -KT7-000	タペットシム (1.325)	14951 -KT7-000	タペットシム (2.450)	14931 -KT7-013	タペットシム (1.950)
14907 -KT7-000	タペットシム (1.350)	14952 -KT7-000	タペットシム (2.475)	14932 -KT7-013	タペットシム (1.975)
14908 -KT7-000	タペットシム (1.375)	14953 -KT7-000	タペットシム (2.500)	14933 -KT7-013	タペットシム (2.000)
14909 -KT7-000	タペットシム (1.400)	14954 -KT7-000	タペットシム (2.525)	14934 -KT7-013	タペットシム (2.025)
14910 -KT7-000	タペットシム (1.425)	14955 -KT7-000	タペットシム (2.550)	14935 -KT7-013	タペットシム (2.050)
14911 -KT7-000	タペットシム (1.450)	14956 -KT7-000	タペットシム (2.575)	14936 -KT7-013	タペットシム (2.075)
14912 -KT7-000	タペットシム (1.475)	14957 -KT7-000	タペットシム (2.600)	14937 -KT7-013	タペットシム (2.100)
14913 -KT7-000	タペットシム (1.500)	14958 -KT7-000	タペットシム (2.625)	14938 -KT7-013	タペットシム (2.125)
14914 -KT7-000	タペットシム (1.525)	14959 -KT7-000	タペットシム (2.650)	14939 -KT7-013	タペットシム (2.150)
14915 -KT7-000	タペットシム (1.550)	14960 -KT7-000	タペットシム (2.675)	14940 -KT7-013	タペットシム (2.175)
14916 -KT7-000	タペットシム (1.575)	14961 -KT7-000	タペットシム (2.700)	14941 -KT7-013	タペットシム (2.200)
14917 -KT7-000	タペットシム (1.600)	14962 -KT7-000	タペットシム (2.725)	14942 -KT7-013	タペットシム (2.225)
14918 -KT7-000	タペットシム (1.625)	14963 -KT7-000	タペットシム (2.750)	14943 -KT7-013	タペットシム (2.250)
14919 -KT7-000	タペットシム (1.650)	14964 -KT7-000	タペットシム (2.775)	14944 -KT7-013	タペットシム (2.275)
14920 -KT7-000	タペットシム (1.675)	14965 -KT7-000	タペットシム (2.800)	14945 -KT7-013	タペットシム (2.300)
14921 -KT7-000	タペットシム (1.700)	14901 -KT7-013	タペットシム (1.200)	14946 -KT7-013	タペットシム (2.325)
14922 -KT7-000	タペットシム (1.725)	14902 -KT7-013	タペットシム (1.225)	14947 -KT7-013	タペットシム (2.350)
14923 -KT7-000	タペットシム (1.750)	14903 -KT7-013	タペットシム (1.250)	14948 -KT7-013	タペットシム (2.375)
14924 -KT7-000	タペットシム (1.775)	14904 -KT7-013	タペットシム (1.275)	14949 -KT7-013	タペットシム (2.400)
14925 -KT7-000	タペットシム (1.800)	14905 -KT7-013	タペットシム (1.300)	14950 -KT7-013	タペットシム (2.425)
14926 -KT7-000	タペットシム (1.825)	14906 -KT7-013	タペットシム (1.325)	14951 -KT7-013	タペットシム (2.450)
14927 -KT7-000	タペットシム (1.850)	14907 -KT7-013	タペットシム (1.350)	14952 -KT7-013	タペットシム (2.475)
14928 -KT7-000	タペットシム (1.875)	14908 -KT7-013	タペットシム (1.375)	14953 -KT7-013	タペットシム (2.500)
14929 -KT7-000	タペットシム (1.900)	14909 -KT7-013	タペットシム (1.400)	14954 -KT7-013	タペットシム (2.525)
14930 -KT7-000	タペットシム (1.925)	14910 -KT7-013	タペットシム (1.425)	14955 -KT7-013	タペットシム (2.550)
14931 -KT7-000	タペットシム (1.950)	14911 -KT7-013	タペットシム (1.450)	14956 -KT7-013	タペットシム (2.575)
14932 -KT7-000	タペットシム (1.975)	14912 -KT7-013	タペットシム (1.475)	14957 -KT7-013	タペットシム (2.600)
14933 -KT7-000	タペットシム (2.000)	14913 -KT7-013	タペットシム (1.500)	14958 -KT7-013	タペットシム (2.625)
14934 -KT7-000	タペットシム (2.025)	14914 -KT7-013	タペットシム (1.525)	14959 -KT7-013	タペットシム (2.650)
14935 -KT7-000	タペットシム (2.050)	14915 -KT7-013	タペットシム (1.550)	14960 -KT7-013	タペットシム (2.675)
14936 -KT7-000	タペットシム (2.075)	14916 -KT7-013	タペットシム (1.575)	14961 -KT7-013	タペットシム (2.700)
14937 -KT7-000	タペットシム (2.100)	14917 -KT7-013	タペットシム (1.600)	14962 -KT7-013	タペットシム (2.725)
14938 -KT7-000	タペットシム (2.125)	14918 -KT7-013	タペットシム (1.625)	14963 -KT7-013	タペットシム (2.750)
14939 -KT7-000	タペットシム (2.150)	14919 -KT7-013	タペットシム (1.650)	14964 -KT7-013	タペットシム (2.775)
14940 -KT7-000	タペットシム (2.175)	14920 -KT7-013	タペットシム (1.675)	14965 -KT7-013	タペットシム (2.800)
14941 -KT7-000	タペットシム (2.200)	14921 -KT7-013	タペットシム (1.700)	14966 -KT7-013	タペットシム (2.825)
14942 -KT7-000	タペットシム (2.225)	14922 -KT7-013	タペットシム (1.725)	14967 -KT7-013	タペットシム (2.850)
14943 -KT7-000	タペットシム (2.250)	14923 -KT7-013	タペットシム (1.750)	14968 -KT7-013	タペットシム (2.875)
14944 -KT7-000	タペットシム (2.275)	14924 -KT7-013	タペットシム (1.775)	14969 -KT7-013	タペットシム (2.900)
14945 -KT7-000	タペットシム (2.300)	14925 -KT7-013	タペットシム (1.800)		

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>